

地域支援事業について

1. 平成31年度事業計画について

(1) 総合事業 (148,760 千円)

①介護予防・生活支援サービス事業費 (92,762 千円)

②介護予防ケアマネジメント事業費 (13,766 千円)

③一般介護予防事業費 (41,883 千円)

・一般介護予防事業計画

○健康長寿入門講座 ○転ばん塾

○さわやか運動教室 プールコース、スタジオコース

・高齢者安心支え合い (ささエール) 事業 (1,140 千円)

[1] 登録状況 (平成30年12月末現在)

○ささエール会員 (指定講座受講者) 32名

○ささエール会員受入施設 24施設

○ささエール会員受入希望高齢者 9名

[2] 平成30年度 活動実績 平成30年12月末現在

区 分	件 数
介護予防事業、サロン、集いの補助	262
高齢者施設での補助	307
高齢者宅の日常生活支援	15
合計	584

④審査支払手数料 (349 千円)

(2) 包括的支援事業・任意事業 (78,365 千円)

①新規事業

・地域包括支援センター運営経費 (19,000 千円)

10月から市内2ヶ所に設置する地域包括支援センターの委託経費

②継続事業

・地域ケア会議開催事業 (介護予防支援会議、地域支援検討会議、
個別ケース会議) (193 千円)

・在宅医療連携推進事業 (986 千円)

[1] 瑞浪市在宅医療・介護連携推進懇談会の開催 (年2回)

[2] 医療・介護関係者の多職種連携会議・研修会の開催 (年4回)

[3] 在宅医療の普及啓発【市民講座】(年1回:6月)

・協議体・コーディネーター支援事業 (3,077 千円)

○協議体の設置、総合事業の生活支援分野の強化

- ・認知症サポーター等養成事業（174 千円）
- ・認知症総合支援事業（1,170 千円）
 - 〔1〕認知症初期集中支援事業の普及啓発
 - 〔2〕認知症地域支援推進員活動の充実
認知症講演会：8月 街頭活動：6月・9月 認知症カフェ支援
 - 〔3〕相談事業の充実：相談窓口の開設、認知症疾患医療センターの出張相談（月1回）
- ・ねたきり老人等介護手当支給経費
- ・在宅介護支援センター経費
- ・緊急通報装置保守経費（あんしん電話）
- ・徘徊高齢者家族支援サービス事業
- ・老人移送サービス事業（リフト付タクシー）
- ・老人短期入所経費（ショートステイ）
- ・老人デイサービス経費
- ・家族介護支援経費（クーポン）
- ・高齢者成年後見人制度運営経費
- ・配食サービス経費
- ・生活管理指導員派遣事業
- ・ホームヘルパー派遣経費
- ・寝具乾燥消毒サービス事業

2. 地域包括支援センターの委託について

（1）地域包括ケアの拠点の充実と機能強化

市内に1ヶ所設置している地域包括支援センターについて、南北2ヶ所に設置し、センターの運営を委託することにより、きめ細やかなサービスを行い、地域包括ケアの拠点の充実と機能強化をはかります。

- | | |
|-------------|---|
| 業務内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・包括的支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 総合相談支援業務 権利擁護業務 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 第1号介護予防支援事業（要支援者を除く） ・指定介護予防支援事業 ・包括的支援事業（社会保障充実分） <ul style="list-style-type: none"> 生活支援体制整備事業 認知症総合支援事業 ・その他 <ul style="list-style-type: none"> 一般介護予防教室 認知症サポーター養成講座開催 実態把握訪問の実施 |
|-------------|---|

（2）事業の効率化

地域包括支援センターの運営を委託し、同時に在宅介護支援センターを廃止することにより、年間で約3,800万円（職員人件費を除く）の削減を見込みます。